



# 2009 Good Design Award

本年度もグッドデザイン賞を受賞いたしました。

2004年の初エントリー以来、

6年連続・累計18プロジェクトの受賞となります。

※08年度までの実績はトップページ08年受賞実績をご参照ください。

財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2009年度グッドデザイン賞」(Gマーク)を下記2プロジェクトにて本年も受賞することができました。

モリモトはこれからも優れたデザインのマンションを目指して参ります。

## ■ クレッセント川崎タワー(分譲マンション)



近年めまぐるしい再開発の進む街「川崎駅前周辺地区」に位置し、川崎駅徒歩5分、敷地面積4,283.62㎡、地上38階地下2階建て総戸数365戸の免震構造の超高層タワーマンション。

川崎市総合設計制度により、敷地内に空地66%の公開空地を有し豊かな植栽や水盤を設け、周辺環境や街並みを考慮した計画としており、住民のみならず、地域住民の憩いの場所を設けるなど周辺地域との調和を目指した。

外観は、現代的なガラスファサードとし、商業施設が建ち並ぶ商業地域の中であっても川崎駅前のランドマークとなり、地域の活性に貢献することを目標としている。ユニット構成は多様化するユーザーの価値観に応えられるものとした。

## ■ イプセ市ヶ谷(賃貸マンション)



本建築は昔ながらの良き周辺環境を持ちながら、公共交通からのアクセスの利便性も良い貴重なロケーションに計画した。従って、この建築にとっては周辺環境をいかに有効に取り込み融合させるかがテーマ。

具体的には、すべての住戸を西側に向け、高低差をデザインに積極的に取り入れ、さらに梁を利用して内外が逆転した縁側(ベンチ)をつくり、フレームのないガラスによって内部と外部を視覚的につなげることを試みている。

外観については、ホワイトボックスの形態をとり、ちょうど美術館がそうであるように不特定多数の人が様々に使ニュートラルな建築として静かな周辺環境に対して存在を主張している。

Good is not enough